

オーバルネクストETF情報

2012年7月2日号



TEL 03(5641)5777

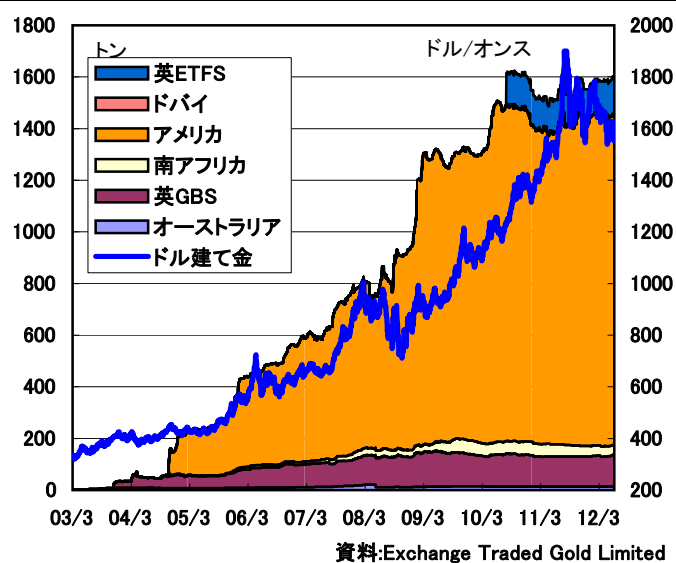
(株) オーバルネクスト
〒103-0026 東京都中央区日本橋兜町 7-2

弊社ホームページで本レポートを無料公開中
<http://www.ovalnext.co.jp/>

 **Oval Next Corp.**

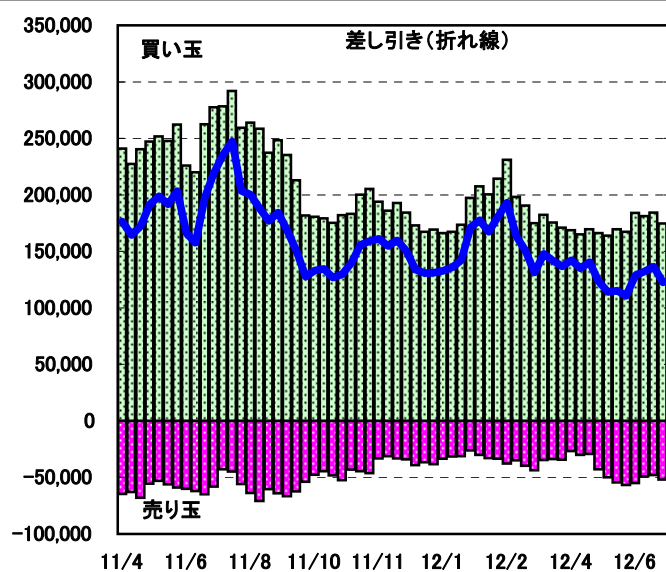
ETF残高は減少、先物買いは縮小

●金ETFの現物保有高



●大口投機家の取組=CFTC・NY金

単位: 枚



■金はEU首脳会議合意で米雇用統計などが次の焦点

米商品先物取引委員会(CFTC)の建玉明細報告によると、6月26日時点のニューヨーク金の大口投機家の買い越しは12万2,619枚となり、前週の13万6,404枚から縮小した。今回は手じまい売りが9,804枚、新規売りが3,981枚入り、買い越しを1万3,785枚縮小した。キプロスが金融支援を要請する見通しとなったが、欧州連合(EU)首脳会議で目立った進展はないとの見方が圧迫要因になった。一方、29日のニューヨークの金ETF(上場投信)の現物保有高は前週末比2.11トン減の1279.51トンとなった。EU首脳会議で欧州安定メカニズム(ESM)が銀行に直接資本を注入できるようにすることで合意し、急反発したが、戻り場面で売られた。

ドル建て現物相場は2011年9月5日、史上最高値1920.25ドルを付けた。米国の追加金融緩和に対する期待感などが支援要因になった。その後は米連邦公開市場委員会(FOMC)に対する失望感や、欧州の債務問題などを背景に株価が急落し、7月8日以来の安値1540.68ドルを付けた。1600ドル割れの水準では、アジア勢の安値拾いの買いが下支え要因になり、リスク選好の動きが戻ると、1800ドル前後まで上昇した。年末にかけては再びリスク回避の動きが圧迫要因になり、7月6日以来の安値1522.90ドルを付けた。年明けは欧州に対する懸念が一服したことや、米FOMC声明で、超低金利政策の長期化見通しが示されると、1800ドル付近まで上昇した。ただ2月末には量的緩和第3弾(QE3)に対する期待感が後退したことをきっかけに急落した。5月に入ると、ギリシャの組閣失敗などで先行き懸念が強まって急落し、2011年12月29日以来の安値1527.15ドルを付けたが、予想以下の米雇用統計などを受けて反発した。

前週は、EUで予想外の合意となったことを受けて急反発し、1,600ドル前後を回復した。今週はスペインやイタリア国債の利回り低下につながるかどうか注目がされる。また週末に米雇用統計の発表があり、金融政策の見通しも焦点になりそうだ。

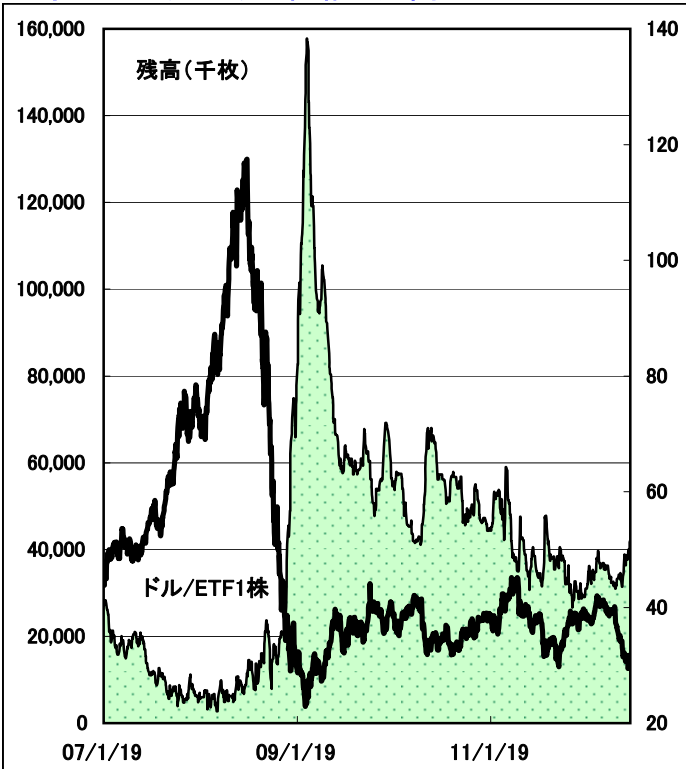
(オーバルネクスト 東海林勇行/7月2日記)

<免責事項>

オーバルネクストは情報の提供のみを目的としています。投資に関する最終決定はご自身の判断で行いますようお願いいたします。また掲載している情報の正確性については万全を期してはおりますが、人為的、機械的その他何らかの理由により誤りがある可能性があり、当社は利用者がこれらの情報を用いて行う判断の一切について責任を負うものではありません。また、当社が提供するすべての情報について、当社の許可なく転用・販売することを固く禁じます。

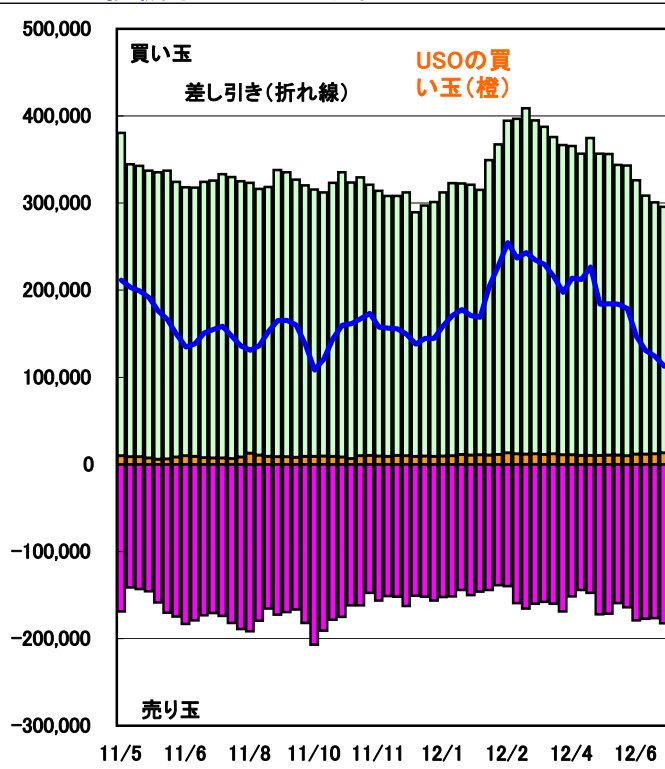
ETF残高増加、NY先物買いは縮小

●原油ETF(USO)の価格と残高



●大口投機家とUSOの取組

単位:枚



■最近の動向と材料

ニューヨーク証券取引所(NYSE)で取引されている原油ETF(コード:USO)の残高は6月29日時点で4,190万株となり、前週末比190万株増加した。ニューヨーク原油は、需要減少懸念などを受けて2011年10月以来の安値77.28ドルを付けたが、欧州連合(EU)首脳会議の合意をきっかけに急反発した。USOが先物市場につないでいる原油の買い玉は29日時点でニューヨーク・マーカンタイル取引所(NYMEX)で1万3,730枚(同710枚増)、インターコンチネンタル取引所(ICE)で2,000枚(同変わらず)となった。

米商品先物取引委員会(CFTC)建玉明細報告によると、6月26日時点のニューヨーク・マーカンタイル取引所(NYMEX)の原油の大口投機家の買い玉は29万5,571枚(前週30万0,776枚)、売り玉は18万2,738枚(同17万6,868枚)で11万2,833枚買い越しとなり、前週の12万3,908枚買い越しから1万1,075枚買い越し幅を縮小した。USOの買い玉は大口投機家の4.5%(同4.0%)を占めている。インターコンチネンタル取引所(ICE)のWTI原油の大口投機家の取組は、買い玉が5万1,011枚(同5万7,347枚)、売り玉は2万3,869枚(同2万4,118枚)で2万7,142枚買い越し(同2万4,118枚買い越し)に縮小した。USOの買い玉は大口投機家の3.9%(同3.5%)を占めている。

【原油ETF残高と先物ポジション】

	United States Oil Fund, LP			先物ポジション			
	終値	出来高	残高	NYMEX	Financial Future	ICE	限月
12/6/25	29.80	8,658,123	40,000	13,020		2,000	12/08
12/6/26	29.81	6,884,737	40,500	13,206		2,000	12/08
12/6/27	30.20	9,331,967	41,700	13,656		2,000	12/08
12/6/28	29.50	14,080,681	42,000	13,768		2,000	12/08
12/6/29	31.83	20,420,190	41,900	13,730		2,000	12/08

単位:残高は千株

資料:NYSE、USO

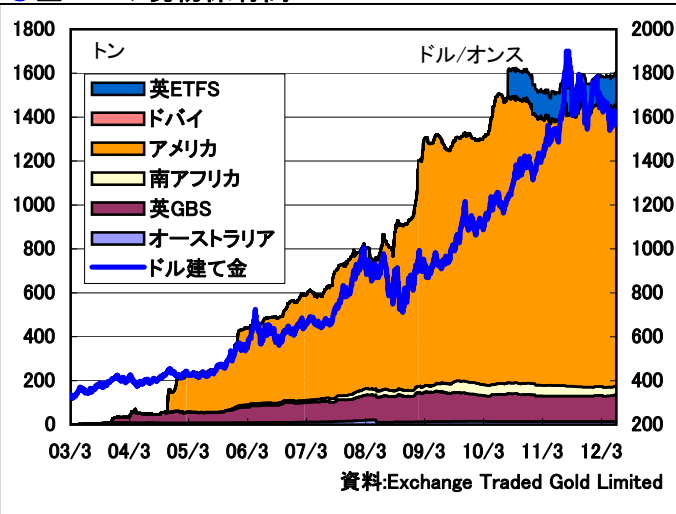
(オーバルネクスト 東海林勇行/7月2日記)

<免責事項>

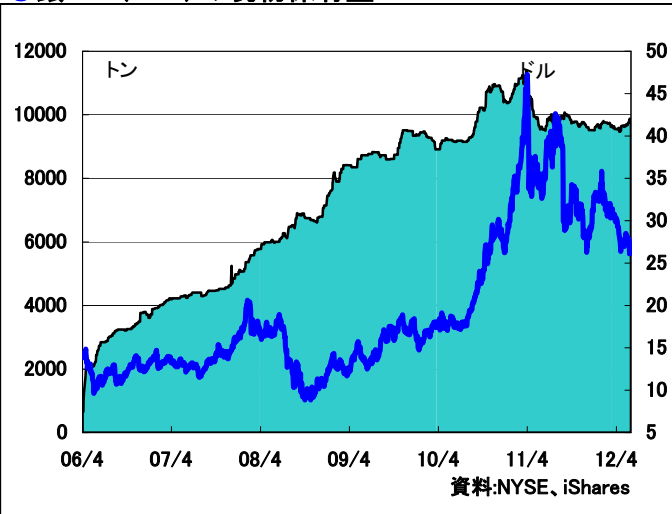
オーバルネクストは情報の提供のみを目的としています。投資に関する最終決定はご自身の判断で行いますようお願いいたします。また掲載している情報の正確性については万全を期してはおりますが、人為的、機械的その他何らかの理由により誤りがある可能性があり、当社は利用者がこれらの情報を用いて行う判断の一切について責任を負うものではありません。また、当社が提供するすべての情報について、当社の許可なく転用・販売することを固く禁じます。

金ETFの現物保有高は減少

●金ETFの現物保有高



●銀ETF(SLV)の現物保有量



■最近の動向と材料

世界12カ国に上場している金ETF(上場投資信託)の現物保有高は、6月27日時点で1597.25トンとなり、前週末比5.69トン減少した。オーストラリアで4.18トン、英GBSで0.74トン、英ETFSで0.77トン減少した。スペインやイタリアの国債の利回り上昇などで欧州の先行き懸念が強いが、欧州連合(EU)首脳会議で目立った進展がないとの見方から、リスク回避の売りが出た。

ニューヨーク証券取引所(NYSE)の銀ETF(コード:SLV)の現物保有量は前週末比変わらずの9875.75トンとなった。ETFセキュリティーズの銀ETFの現物保有量はロンドン(コード:PHAG)は同変わらずの861.65トン、ニューヨーク(コード:SIVR)は同変わらずの548.89トンとなった。

【金ETF現物保有量詳細】

	豪州	英GBS	英ETFS	南ア	米国	ドバイ	合計	金現物相場
12/06/21	14.21	121.51	145.23	39.23	1281.62	0.00	1601.80	1,566.65
12/06/22	14.21	121.89	145.99	39.23	1281.62	0.00	1602.94	1,572.71
12/06/25	14.21	121.15	146.09	39.23	1281.62	0.00	1602.30	1,584.73
12/06/26	10.03	121.15	146.11	39.23	1281.62	0.00	1598.14	1,571.88
12/06/27	10.03	121.15	145.22	39.23	1281.62	0.00	1597.25	1,573.60

単位:トン、現物相場はドル/オンス

注:他の金ETFはIshare TRUST GOLD(27日現物保有は181.67トン)、米ETFセキュリティーズ(27日34.30トン)、チューリッヒ・カントナル・バンク(22日223.73トン)など。

資料:Exchange Traded Gold Limited

【銀ETF(NYSE:コードSLV)】

	銀ETF価格	出来高	現物保有量
12/06/21	26.12	21,666,281	9,821.5
12/06/22	26.15	9,823,131	9,875.8
12/06/25	26.71	11,570,806	9,875.8
12/06/26	26.30	7,864,030	9,875.8
12/06/27	26.13	8,820,205	9,875.8

単位:価格はドル/ETF、現物保有量はトン

資料:NYSE, iShares

注:他の銀ETFはETFセキュリティーズ(ロンドン 27日861.65トン、NY 27日548.89トン)、チューリッヒ・カントナル・バンク(22日2,573.41トン)。

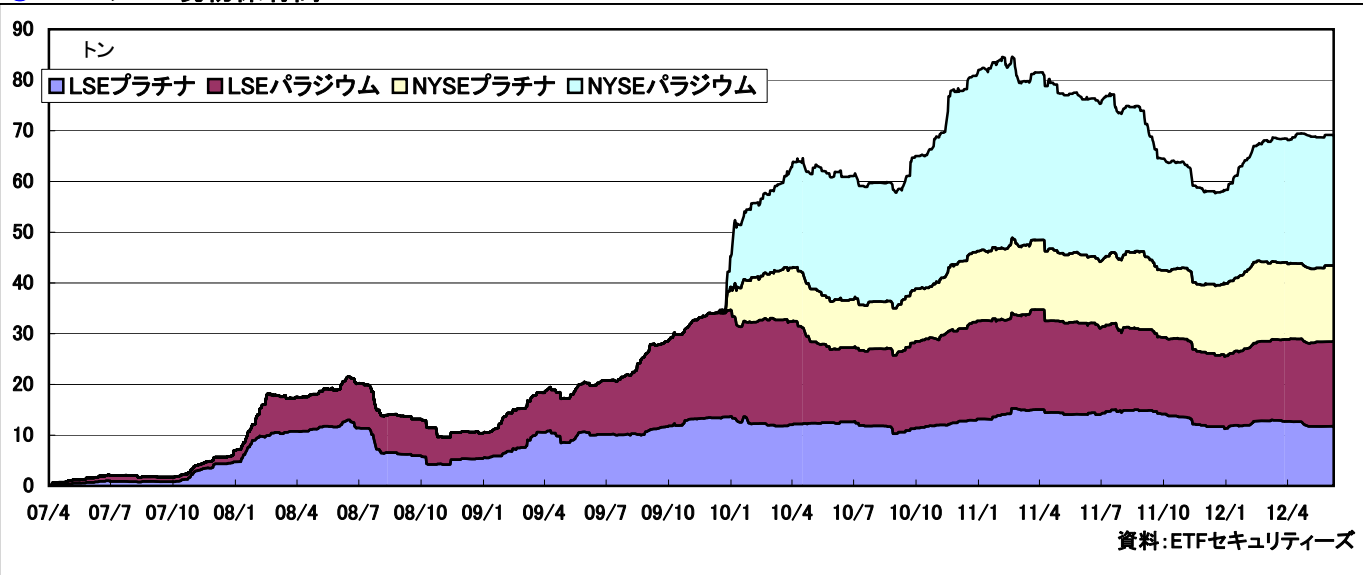
(オーバルネクスト 東海林勇行/6月28日記)

<免責事項>

オーバルネクストは情報の提供のみを目的としています。投資に関する最終決定はご自身の判断で行いますようお願いいたします。また掲載している情報の正確性については万全を期してはおりますが、人為的、機械的その他何らかの理由により誤りがある可能性があり、当社は利用者がこれらの情報を用いて行う判断の一切について責任を負うものではありません。また、当社が提供するすべての情報について、当社の許可なく転用・販売することを固く禁じます。

プラチナ・パラジウムETFの現物保有高は横ばい

●PGMのETF現物保有高



■最近の動向と材料

ロンドン証券取引所(LSE)に上場しているプラチナ・パラジウムのETFの現物保有量(メタルセキュリティーズ分)は27日時点でプラチナが11.76トン、パラジウムが16.66トンとなった。20日からプラチナ、パラジウムともに変わらずとなった。一方、ニューヨーク証券取引所(NYSE)のプラチナ・パラジウムETFの現物保有高は27日時点でそれぞれ15.02トン、25.75トンとなった。20日からプラチナ、パラジウムともに変わらずとなった。

スペインやイタリアの国債利回り上昇で欧州の先行き懸念が残っていることが圧迫要因である。ただ欧州連合(EU)首脳会議を控えていることから、様子見ムードが広がった。一方、米CPMグループは、2012年のプラチナは大幅な供給不足となるとの見通しを示したが、市場での反応は見られなかった。

【ETFセキュリティーズ】

	ロンドン証券取引所(LSE)				NY証券取引所(NYSE)	
	プラチナ	パラジウム	銀	金	プラチナ	パラジウム
12/06/21	11.76	16.66	861.65	155.15	15.02	25.75
12/06/22	11.76	16.66	861.65	155.91	15.02	25.75
12/06/25	11.76	16.66	861.65	156.01	15.02	25.75
12/06/26	11.76	16.66	861.65	156.16	15.02	25.75
12/06/27	11.76	16.66	861.65	155.28	15.02	25.75

単位:トン

注:プラチナ・パラジウムETFは他にスイスのチューリッヒ・カントナル・バンクが販売。22日はそれぞれ10.98トン、11.48トン。

資料:ETFセキュリティーズ

(オーバルネクスト 東海林勇行/6月28日記)

<免責事項>

オーバルネクストは情報の提供のみを目的としています。投資に関する最終決定はご自身の判断で行いますようお願いいたします。また掲載している情報の正確性については万全を期してはおりますが、人為的、機械的その他何らかの理由により誤りがある可能性があり、当社は利用者がこれらの情報を用いて行う判断の一切について責任を負うものではありません。また、当社が提供するすべての情報について、当社の許可なく転用・販売することを固く禁じます。